教科書 p.158～159

年	組	番
名前		

探究力 UP ワークシート

⑥ オーバーツーリズムを解決する方法とは？

■資料読解の問い

富士山ではどのような問題が起こっているのだろうか？

STEP 1　既習事項の確認〔知識・技能〕

1　教科書 p.158 図 3 のように観光客の増加によって発達する産業を、教科書 p.154 を参考に具体的に書き出そう。

2　日本では、2010 年代に入ってから、訪日外国人観光客数が急増した。その背景にはどのようなことがあるのか、教科書 p.156～157 を参考に説明しよう。

STEP 2　資料の読解〔思考・判断・表現〕

1　富士山を訪ずれる観光客とその周辺に宿泊する訪日外国人観光客数はどのように変化してきているのか、教科書 p.158 図 3 から、読み取ろう。

2　観光客が増加したことで、富士山ではどのような問題が起こっていると考えられるのだろうか。教科書に掲載されている資料やインターネット、図書館の書籍などを用いて調べ、起こっている問題とその理由を、次の語句を用いて説明しよう。

【　自然環境　周辺住民　】

■国土像探究に向けて

オーバーツーリズムを解決する方法と私たちにできることを探究しよう。

STEP 3　自身で探究〔思考・判断・表現〕

1　現在の日本では富士山のほかに、どのような地域でオーバーツーリズムが起こっているのだろうか。教科書に掲載されている資料やインターネット、図書館の書籍などを用いて調べよう。

2　STEP 3 の 1 で調べた地域を一つ選択し、その地域のオーバーツーリズムを解決するために効果的だと考えられる取り組みを、教科書に掲載されている資料やインターネット、図書館の書籍などを用いて調べよう。また、訪日外国人観光客の訪問先や興味も参考にしながら、その地域のオーバーツーリズムの解決に向けて、日本政府やその地域の自治体が取り組めることと、あなたがその地域を訪ずれる際にできることを、教科書 p.159 図 9 のようにそれぞれ整理しよう。

調べる地域：	
起こっている課題	
↓	
課題に対して行政が取り組めること	
その地域を訪れる際に私ができること	
↓	
オーバーツーリズムの解決	

STEP 4　協働・まとめ〔主体的に学習に取り組む態度〕

1　グループになり、STEP 3 で探究したことを発表しよう。また、あなた自身ができることには、どのようなことがあるのか議論し、ほかの人の意見を聞いて、新たな視点やさらに調べてみたいことなどを書き出そう。

【新たな視点】

【さらに調べてみたいこと】

【そのほか】

振り返り

1　ここまでの学習を振り返って、以下の項目について自己評価をしよう。十分に達成できた項目には◎を、一部は到達できた項目には○を、到達には努力が必要な項目には△を、それぞれつけよう。

富士山で生じているオーバーツーリズムとその背景について、理解できた。	
日本でオーバーツーリズムが生じている地域を調べ、その背景についてまとめられた。	
自身で調べた地域のオーバーツーリズムを解決するために効果的な取り組みについて、日本政府やその地域の自治体が取り組めることとあなたがその地域を訪れる際にできることの二つに分けて表現し、ほかの人と議論できた。	